



お茶の水の子

No.2

平成 28 年 4 月 28 日

千代田区立お茶の水小学校

校長 浅川 宏

<http://www.ochanomizu-e.ed.jp/>

問題解決のサインに答える

浅川 宏

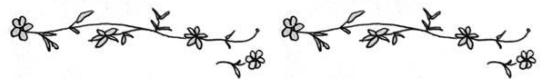
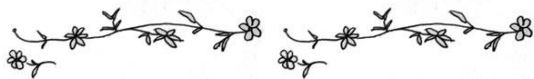
この度の熊本を中心とする地震により多くの尊い生命が失われ、未だに行方不明の方がいらっしやいます。亡くなりました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

毎朝、正門前であいさつの様子を見守って声を掛け、大きなランドセルの後ろ姿に手を振られる温かな見送りに安心して登校する一年生をはじめ転入された仲間とともに、全児童の活気ある学校生活が展開しておりますことに感謝申し上げます。先月実施しました一斉下校訓練に町会長の皆様から励まされました子どもたちが、自らの役割を果たそうと前向きに活動する姿から、246名の子どもたち一人一人が本校の歴史とともに前身校の伝統を意識して「誇りにできる学校を目指す」意気込みが伝わってきます。このような積み重ねによって本校で学ぶ誇りと愛着が培われることを願わずにはられません。多くの方々によって築かれ、そして前進を目指す本校のために、多くの皆様のご理解とご協力を得つつ、全教職員で教育活動を進めてまいりたいと思います。

子どもたちを取り巻く、いじめや自殺防止など命にかかわる問題とともに、学力や体力向上への継続的な取り組みへの課題解決が求められ、それに伴い家庭や学校の連携の強化が期待されています。

これらの課題解決とともに子どもたちの希望溢れる未来への夢の実現は、人生の先輩として私たちの責任においてその道筋を示す必要を痛感いたします。子どもにかかわる多くの問題発生に対し、その要因を子ども本人とその周囲に限定して解決策を求めがちですが、子どもたちに起きている問題は、言うまでもなく大人自身の問題です。子どもたちの姿に映る様々な問題は、問題解決を進めるべき大人に対して救いと現状の改善を促す一人一人が抱える切実な願いや声なきサインであると考えます。このことから広く共育の視点で子どもの願いや思いを親として、教師として、また大人としての関わりから見つめ直すことが必要です。今日の社会を築いてきたのは、私たちであるという気概をもち、子どもとともに学び、目の前の子どもの姿から様々な解決の糸口を得て課題解決に当たりたいと思います。

人間には自分の考えをもとに自分の力でやり遂げたいと言う欲求があり、やり抜く満足感が自らの信頼や自信となり、次の新たな挑戦への意欲につながると言えます。本校の「課題意識をもって考え、伝え合い、学んだこと生かして判断する」よく考える子という教育目標の実現は、誰もが有するもっと学びたい、自分の力を生かしたいという願いを周りの大人が、ありのままの姿として受け止め、認めることが出発点です。どの子にもよさがあり、夢があります。また、私たちは、子どもの存在によって「親となり、教師となり、大人になる」ことを原点に、目の前のありのままの子どもを認め、支え導きたいと考えます。子どもたちが示してくれる自己実現を図りたい、問題を解決したいという様々なサインに素直に心を傾け、そのサインに答える姿勢を日々大切にしていきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



『「お茶の水学び塾」スタート！』

5月よりわくわく「まなび」の場を活用して、毎週月曜日から金曜日までの5日間と夏季、冬季、春季休業日に「お茶の水学び塾」を開きます。学習でのつまずきに対応した個別指導を行ったり、授業で学んだことの習熟を図るためのドリルを行ったりすることができます。また、自分で用意した発展的な興味ある内容の問題にも取り組むことができます。

授業終了後、「お茶の水学び塾」で学習してから下校しませんか。一人一人の学習状況に応じて、担任の先生と相談しながら学習内容を決めることもできますので、どうぞお気軽にご利用ください。

『40人の1年生を迎えて』

校庭の桜の花がみごとに咲き、暖かい春の光がふりそそぐ中、40名の子どもたちがお茶の水小学校に入学いたしました。入学式では、2年生の歓迎の演奏や呼びかけ、校長先生のお話や、来賓の方々のご挨拶にも真剣に聞き、「おめでとうございます。」の言葉に「ありがとうございます。」と礼儀正しく受け答えをしていた姿に、入学した喜びと学校生活の期待が表れているようでした。

さて、入学式から1か月が過ぎました。子どもたちは、学校生活の基本的な約束やきまりを一つずつ身に付けながら元気に生活しています。給食の盛り付けも、少しずつ上手になり、食器の片付けも緊張しながら取り組んでいます。授業では、「はい。」と元気よく手をあげて発言したり、正しい形の平仮名を書こうと練習したりしながら、意欲的に学習しています。驚いたことは、初めての音楽の時間に校歌を練習すると、次の音楽の時間には、ほとんどの子どもが校歌を覚えて楽しそうに歌えていたことです。図画工作の粘土を使った学習や、体育での活動など、どんなことにもやる気いっぱいに取り組む姿は、すばらしい限りです。

休み時間には、友達と仲良く遊ぶことや体を動かすことを楽しみにしているようです。

今後も子どもたちが仲良く楽しく何事にも意欲的に取り組み、安心して学校生活を送れるように指導してまいります。

1年1組 山岸 裕子

『幼稚園・保育園・高齢者の方々との交流について』

お茶の水小学校では、年下の子どもたちに優しく接する態度や、高齢者の方々に敬う心情を育てることをねらいとして、様々な交流を計画しています。

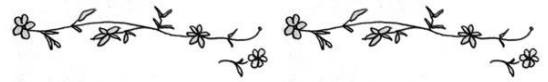
5月には、2年生が「なかよし会」、4年生が「ふれあい給食」を行います。「なかよし会」では幼稚園、保育園の子どもたちをリードしながら楽しく遊ぶなどの交流をします。また、「ふれあい給食」では、日頃お世話になっている祖父母の方々をお招きし、会食をする予定です。これらの交流会で、様々な成長した姿をお見せし、進級した喜びや自覚を深めることができるようにしていきたいと考えています。

今後、他の学年でも交流を進めていきます。幼稚園・保育園とは縁日、焼きいも会、もちつき会、豆まき会、和太鼓の発表などを、高齢者の方々とは2、3、5年生が祖父母や地域の方々との会食を行っていきます。また、今年度は幼稚園と連携して、体力向上のための取り組みも工夫していきます。

これらの交流が子どもたちのよりよい成長につながるよう、これからも努めてまいります。

主幹教諭 関口 亮治





『「お茶の水スタンダード」の実践』

今年度お茶の水小学校の生活指導の重点は次の通りです。

- ①望ましい食習慣や睡眠など基本的な生活習慣を確立させると共に、規範意識を発達段階に応じた指導や体験を通して確実に身に付けさせる。また、全教育活動を通して生活指導にかかわる実践的な指導に当たる。
- ②相談機能の充実を図るとともに、いじめ・不登校などの課題に対応するため、互いに認め合い、学び合う態度を養う。
- ③思いやりのある豊かな心やたくましく生きる態度を育てるために、学期ごとの人権強化月間で、児童の自立心や可能性を伸ばすような人権意識を高める取り組みを行う。
- ④体育科や特別活動などにおいて、心身の発育・発達と健康、性や薬物に関する知識を身に付けさせるとともに、相手を思いやり、望ましい人間関係を築こうとする態度を養う。
- ⑤生活安全、交通安全、災害に対する安全などについて、情報を正しく判断し、行動に結び付けることができる実践力を身に付けさせる。また、日々の安全指導を徹底し、全職員が一丸となって危険防止対策に努めると共に、毎月の安全・保健指導や避難訓練・セーフティ教室等を充実させる。

今年度もこの5つの重点を基に教職員が一丸となって指導に取り組みたいと考えております。お力添えをよろしくお願ひいたします。なお、保護者会でもお伝えいたしました。家庭用「お茶の水スタンダード」を配布いたしますので、常に見える場所に掲示するなどをしてご活用ください。

生活指導主任 田口 博章

『お茶の水小 ゴー！ゴー！スタディ！』

お茶の水小学校では、昨年度に引き続いて家庭学習の手引き「ゴーゴースタディ」を作成しました。保護者の皆様には、4月の保護者会の際ご説明させていただき、その後、子どもたちに配布いたしました。宿題に取り組んだ後、目安の時間まで各自学習に取り組む姿勢を育てていきたいと思っています。

この手引きでは、低・中・高学年ごとに家庭学習のヒントを紹介するとともに、ご家庭での取り組み方法や、ご協力いただきたい点なども載せています。生活リズムや学ぶ場を整える、子どもたちが興味をもったことに共感する、なども子どもたちの学ぶ意欲につながります。ご家庭でも見守り、励ましの言葉をかけてあげてください。

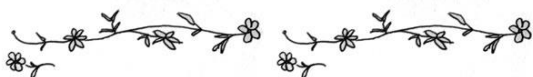
また、夏休みには、夏の課題とともに、自由研究のヒントもお知らせする予定です。自分で興味のもてることにチャレンジできる機会となればと思っています。



- ・家庭学習における取り組み時間の目安が示してあります。
- ・学校の宿題のほか、その学年で取り組むとよい学習内容をのせています。
- ・それぞれが取り組んだものは、お家の方に答え合わせをお願いしています。

6年間を通して、自ら机に向かう姿勢が身に付けられるよう、本年度もご協力をお願いいたします。

教務部 後藤 智子



5月の行事予定表

千代田区立お茶の水小学校
 学校便り
 平成28年4月28日

日	曜	時程	行事	スクール カウンセラー		発達支援 アドバイザー	わくわく
				都	区		
1	日						
2	月	B時程	全校遠足(※私服登校) ◇三崎神社祭				○
3	火		憲法記念日 ◇三崎神社祭				
4	水		みどりの日 ◇三崎神社祭				
5	木		子どもの日				
6	金						○
7	土						
8	日						
9	月		☆全校朝会 区達成度調査(4~6年) 学校達成度調査(2・3年) 5時間授業(始:1) 委員会 ◇保護会運営委員会 熊本地震支援募金始				○
10	火		保健指導 眼科検診(全学年)	○			○
11	水	B時程	なかよし会(2年) 茶道(☆6年) 孺恋前健診(5年)				○
12	木		音楽集会 マナーの日 4時間授業(3~6年) 内科検診(1年,2年) 3年1組研究授業				○
13	金		安全指導日 自転車安全教室(3年) 熊本地震支援募金終		○		○
14	土		◇太田姫神社祭 ◇科学教育センター①				
15	日		◇太田姫神社祭(参加希望者11:45集合)				
16	月		☆全校朝会 孺恋自然体験交流教室(始:5年) ふれあい給食(4年)				○
17	火		孺恋自然体験交流教室(終:5年) 給食試食会(1年)	○			○
18	水	B時程	水道キャラバン出前授業(4年)				○
19	木		☆JRC登録式 避難訓練 美しい日本語の話し方教室(5・6年) スケートボード体験(3・4年)		○		○
20	金		視力検査(1・2年) 4時間授業		○		○
21	土						
22	日		◇少年少女相撲大会				
23	月		☆全校朝会 視力検査(5・6年) 4時間授業 個人面談1				○
24	火		視力検査(3・4年) 4時間授業 個人面談2 華道(☆5年)	○			○
25	水		A時程4時間授業 4年1組研究授業				○
26	木		スポーツタイム 耳鼻科検診(全学年) 誕生日給食 4時間授業 個人面談3				○
27	金		4時間授業 個人面談4 ◇保護会歓送迎会		○		○
28	土		◇科学教育センター② ◇すずらんまつり(和太鼓クラブ・4年有志出演)				
29	日						
30	月		☆全校朝会 校外学習(2年)				○
31	火		◇学校運営連絡会	○			○
6月							
1	水		<ふれあい月間> 小学校陸上記録会(6年) A時程4時間授業				○
2	木		体育朝会 スポーツテスト				○
3	金		プール前健診		○		○
4	土						
5	日						

本校では、4月14日(木)以降九州地方を震源として発生した一連の地震において、計画委員会を中心に募金活動を行います。可能な範囲でご協力いただきますようお願いいたします。

☆は標準服登校です。 ◇は教育課程外の活動です。
 *1年生の午後の授業は、5月9日(月)より始まります。
 *スポーツタイムは、集会の時間に体力向上をねらいとして、様々な運動に取り組みます。